

BRAUN

ブラウン パワーストランド コンパクト 3



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
巻末に保証書が添付されておりますので、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
使う前にお読みください	3
各部の名称	4
ブレンダーの使いかた	6
ミルの使いかた	8
お手入れ	10
故障かな？	11
仕様	11
保証とアフターサービス	12
保証書	裏表紙

Type JMM02AJ

www.braunhousehold.com/ja-JP/

JM3018

はじめに

- このたびはブラウン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときに、ぜひお役立てください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。



必ずしていただく「指示」の内容です。



してはいけない「禁止」の内容です。

本製品は、製品の特性上、ブレンダー、ミル部分に鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

警告



指示

●電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む

(火災・感電の原因)

- ・ゆるんだコンセントは使用しない。
- ・コンセントや配線器具の定格を超えた使いかたをしない。
- ・海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。(日本国内専用)

●電源プラグやコンセントのほりこりなどは定期的に取り除く

(火災の原因)

●電源プラグをコンセントに差し込む前に、ブレンダー容器やミル容器が取り付けられていることを確認する

(けがの原因)

●異常・故障時には直ちに使用を中止する

(火災・感電・やけどの原因)

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる。
- ・異常な音やにおいがする。
- ・本体が転倒、落下した。
- ・本体やカッターに破損や変形がある。

スイッチを切り、回転が止まってから電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンリペアセンターへ点検、修理を依頼してください。

●以下のときはスイッチを切り、カッターなどの回転が止まってから電源プラグを抜く

(感電・けがの原因)

- ・その場を離れるとき
- ・アタッチメントを取り替えるとき
- ・食材を取り出すとき
- ・お手入れをするとき



禁止

●電源プラグを抜き差しするときは、スイッチに触らない

(けがの原因)

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

●本体や電源プラグ・コードに水をかけない

(火災・感電の原因)

- ・水をかけたり、水につけたり、水洗いしたりしない。

誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンリペアセンターへ点検、修理を依頼してください。

●電源プラグ・コードを破損させない

(火災・感電の原因)

- ・傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
- ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
- ・火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店またはブラウンリペアセンターへ点検・交換を依頼してください。

警告



禁止

●カッターは鋭利なので、直接手で触れない
(けがの原因)

●子供、取扱いに不慣れな人、介助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

(火災・感電・やけど・けがの原因)

・子供が機器（電源コード含む）で遊ばないように監視する。

●カッターを露出したまま運転しない
(けがの原因)

・ふたを開けたまま運転しない。
・カッターのみを本体に載せない



禁止

●カッターが回転している間は、調理中の容器を移動させたり、容器のふたを開けたりしない

(けがの原因)

●電源コードを収納したまま使用しない
(火災の原因)

●分解、修理、改造をしない
(火災・感電・やけどの原因)

注意



指示

●使用時以外は必ず電源プラグを抜く
(火災・感電・けがの原因)

●電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

(火災・感電の原因)

・電源コードを無理に引っ張らない。



禁止

●不安定な場所や熱器具の近くなど温度の
高くなる場所で使わない

(火災・けがの原因)

●規定の連続使用時間（定格時間）以上使
用しない

(火災・感電・けがの原因)

●調理以外に使用しない

(火災・感電・けがの原因)

●ブレンダー容器やミル容器を直火にかけ
たり、電子レンジ・オーブンなどで使っ
たりしない

(火災・けがの原因)

●他の製品の部品や付属品などを組み合わ
せて使用しない

(けがの原因)

使う前にお読みください

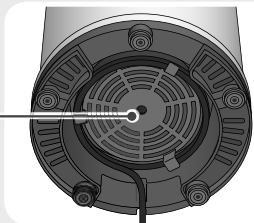
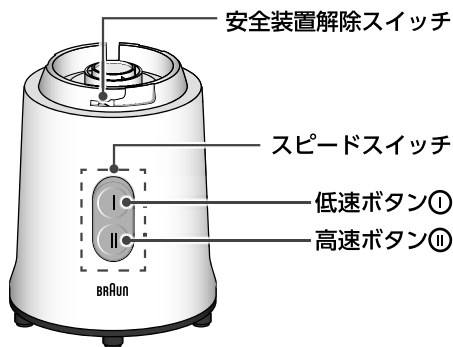
- ・業務用として使わないでください。(故障の原因)
- ・乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・定格時間（11 ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは 5 分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- ・使った後は毎回お手入れしてください。(10 ページ)
- ・60℃以上の食材を調理しないでください。(破損・変形の原因)
- ・ブレンダー容器やミル容器の急激な加温・冷却をしないでください。(破損の原因)
- ・ブレンダー容器やミル容器を冷凍庫に入れないでください。(破損の原因)

各部の名称

保護シートなどは、すべて取り除いてください。

ご使用前に、「お手入れ」(10 ページ) を参照して、各部を洗ってください。

本体



コードホルダー

電源コードを収納できます。

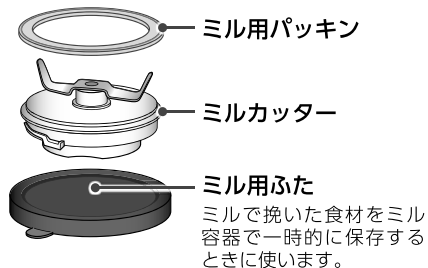
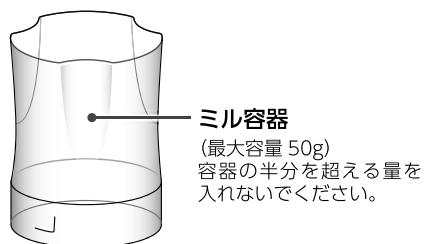


・使用するときは電源コードをすべて本体から引き出してください(火災の原因)

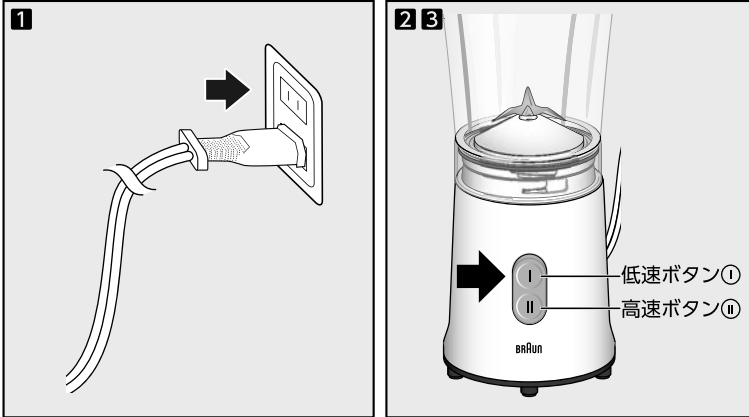
ブレンダー



ミル



スピードスイッチの入れかた



1電源プラグをコンセントに差し込む

2ブレンダーまたはミルを取り付ける

ブレンダーの取り付けかた (7 ページ)

ミルの取り付けかた (9 ページ)

3低速ボタン①、または高速ボタン②を押す

押している間だけ作動します。

スピードスイッチについて

本製品には、刃の回転スピードが異なる「低速ボタン①」と「高速ボタン②」の2種類のボタンがあります。調理するものや食材に合わせて2種類のボタンを使い分けてください。

■ 低速ボタン①

・牛乳などの軽い液体をかくはんするときに使います。

■ 高速ボタン②

・固体を含んだ液体や、重たい液体をかくはんするとき、または食材を粉砕するときに使います。

パルス運転 (断続運転)

スピードスイッチの入/切を繰り返すと、断続的にかくはんすることができます。

氷を砕くときや、様子を見ながら運転したいときは、スピードスイッチを断続的に押してパルス運転をしてください。

ブレンダーの使いかた

ミックスジュース、シェイク、スムージー、ポタージュ、ディップ、ソース、マヨネーズ、離乳食などに



ブレンダーを使う前に

■ 調理・加工できない食材（故障・破損の原因）

- ・肉、魚、パン生地、山いもなどの粘り気の強い食材
- ・穀類、乾燥豆、種子のままのスパイスなどのかたい食材

■ 食材の下準備（使いかたのヒント）

- ・必要に応じて、野菜や果物の皮や種子を取り除き、1.5cm程度に切ってください。
- ・野菜や果物などの固形物をかくはんする場合は必ず液体も一緒に入れてください。
- ・食材の量が多すぎるとうまくかくはんできない場合があります。最大量を超えて食材を入れないでください。（下記参照）
- ・かたさの異なる食材をかくはんするときは、液体→やわらかいもの→かたいものの順でブレンダー容器に入れてください。ただし、レシピに記載がある場合はそれに従ってください。
- ・温かいスープなどの食材は必ずあら熱を取ってからかくはんしてください。
- ・マヨネーズをつくる時は、油以外の食材をかくはんしながらキャップをはずし、投入口から油を少しずつ注ぎ入れてください。
- ・乾燥した食材をかくはんするときは、細かく切り、かくはんしながら投入口から一つずつ食材を投入してください。
- ・凍った食材は半解凍してください。
- ・重い食材や、水分量の少ない食材など、うまくかくはんできない場合は液体を足してください。

■ クラッシュアイスをつくるとき

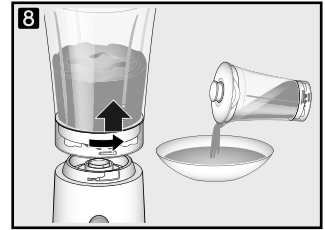
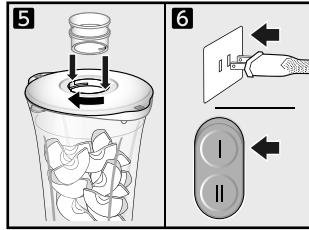
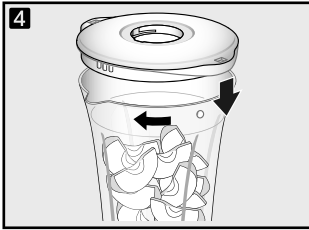
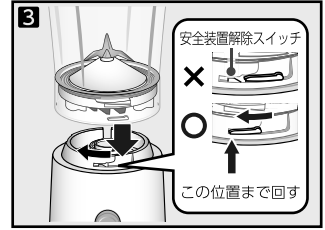
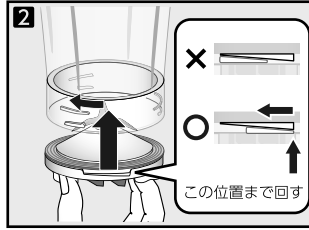
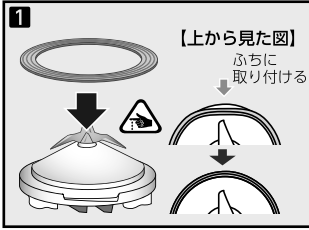
- ・家庭用の製氷皿でつくった氷(2cm角程度)を使ってください。業務用の氷や完全に凍っていない氷は砕けません。
- ・110g（7個目安）以上、氷を入れないでください。
- ・ふたとキャップがしっかり取り付けられていることを確認してください。
- ・氷が飛び出さないよう、ふたをしっかりと押さえながら、パルス運転で氷を砕いてください。

最大量と運転時間の目安

つくるもの	最大量	スピードスイッチ	運転時間の目安
牛乳などの軽い液体	400mL	低速①	15～30秒
ミルクシェイク	400mL（果物 100g + 牛乳 300mL）		パルス運転 25回
クラッシュアイス	110g（約7個）		
冷たいスープやドリンク	600mL	高速②	30～45秒
マヨネーズ	卵1個 + 油 150mL		60秒
スムージー	液体 400mL		30～60秒

※運転時間は目安となります。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながら運転するときは、スピードスイッチを断続的に押してパルス運転（断続運転）をしてください。



1 ブレンダーカッターのふちにブレンダー用パッキンを取り付ける

- ・ブレンダー用パッキンがずれていると、食材が漏れる原因になります。

2 ブレンダーカッターをブレンダー容器の底面に取り付け、時計回りに回す

- ・図の位置までしっかり回して取り付けてください。



刃に直接触れない (けがの原因)

3 ブレンダー容器を本体にのせて、時計回りに回す

- ・図の位置までしっかり回して取り付けてください。図の位置までしっかり取り付けないと、安全装置が動き運転しません。

4 ブレンダー容器に食材を入れ、ふたをする

- ・図のようにふたをブレンダー容器にのせ、時計回りに回して取り付けます。

5 キャップの突起部 (2 か所) を投入口の溝に合わせて差し込み、時計回りに回す

6 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードスイッチを入れる

- ・スピードスイッチの入れかたは、5 ページ「スピードスイッチの入れかた」を参照してください。
- ・かくはんするときは必ず、ふたを押さえてください。
- ・様子を見ながらかくはんするときは、スピードスイッチを断続的に押してパルス運転をしてください。



- ・連続使用時間 (定格時間) は 60 秒です。続けて運転するときは 5 分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)

7 食材がお好みの状態になったら、スピードスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜く

8 ブレンダー容器を本体から取り外し、食材を取り出す

- ・ブレンダー容器を取り外すときは本体をしっかり押さえ、ブレンダー容器を反時計回りに回してまっすぐ上に持ち上げてください。



ミルを使う前に

■ 調理・加工できない食材（故障・破損の原因）

- 肉、魚、パン生地、山いもなどの粘り気の強い食材
- ターメリック、オールスパイス、クローブなどの非常にかたい食材
- 水、液体の調味料などの水分を含む食材（食材が漏れる原因）

■ 食材の下準備（使いかたのヒント）

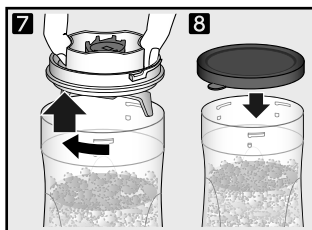
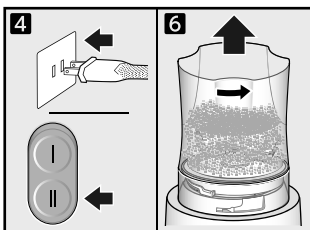
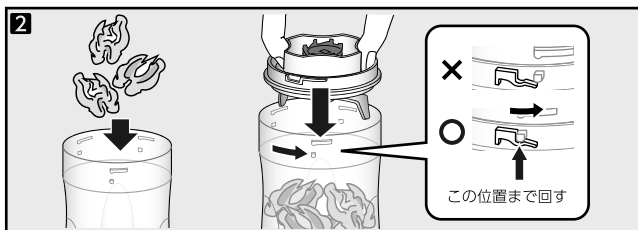
- にぼしは頭とワタを取りのぞき、大きいものは半分にしてください。
- 乾燥とうがらしは必要に応じて種を取りのぞいてください。
- スパイスは香りを逃がさないために、少量ずつ粉碎することをおすすめします。
- 粗挽きがお好み場合は様子を見ながらパルス運転で調整してください。

最大量と運転時間の目安

調理 / 食材	最大量	スピードスイッチ	運転時間の目安
にぼし	15g	高速⑩	30 秒
乾燥えび			
乾燥とうがらし			
スパイス（ブラックペッパー、クミン、コリアンダーなど）	50g		30～45 秒
煎りごま			パルス運転 5 回
煎り大豆（きなこ）			15 秒

※運転時間は目安となります。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながら運転するときは、スピードスイッチを断続的に押してパルス運転（断続運転）をしてください。



1 ミルカッターの溝にミル用パッキンを取り付ける

- ・ミル用パッキンがずれていると、食材が漏れる原因になります。

2 ミル容器に食材を入れ、ミルカッターを取り付け、反時計回りに回す

- ・図の位置までしっかり回して取り付けてください。



刃に直接触れない (けがの原因)

3 ミル容器を本体にのせて、時計回りに回す

- ・図の位置までしっかり回して取り付けてください。図の位置までしっかり取り付けないと、安全装置が動き運転しません。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードスイッチを入れる

- ・スピードスイッチの入れかたは、5 ページ「スピードスイッチの入れかた」を参照してください。
- ・様子を見ながらかくはんするときは、スピードスイッチを断続的に押してパルス運転をしてください。



- ・連続使用時間 (定格時間) は 45 秒です。続けて運転するときは 5 分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)

5 食材がお好みの状態になったら、スピードスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜く

6 ミル容器を本体から取り外す

- ・ミル容器を取り外すときは本体をしっかり押さえ、ミル容器を反時計回りに回してまっすぐ上に持ち上げてください。

7 ミル容器をひっくり返し、ミルカッターを取り外して食材を取り出す

- ・ミルカッターを取り外すときは、ミルカッターを時計回りに回します。

8 食材を保存する場合は、ミルカッターを取り外したあとに、ミル用ふたをかぶせる



ミル用ふたは密閉性が低いので、長期保存はしないでください。

お手入れ

お手入れするときの注意点

- 刃は非常に鋭いため、手や指を切らないようにご注意ください。
- 食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。
- 食器洗い機で洗うときは、60℃以上のコースは使用しないでください。(破損の原因)

・ブレンダーのお手入れ (簡易洗浄)

使い終わったら、ブレンダー容器にお湯 300mL と少量の食器用中性洗剤を入れ、スピードスイッチの高速ボタン⑩を約 10 秒間押しすすいでください。

- ・キャップ
- ・ふた
- ・ブレンダー容器
- ・ブレンダー用パッキン
- ・ミル容器
- ・ミル用パッキン
- ・ミル用ふた

水洗いできます



1. スポンジと食器用中性洗剤で洗い、水ですすぐ
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる

- ・ブレンダーカッター
- ・ミルカッター

水洗いできます



ブラシなどに食器用中性洗剤を付けて洗い、水ですすいだ後、自然乾燥させる

※カッターは分解できません。



- ・刃に直接触れない (けがの原因)
- ・水に浸したり、水や塩分を含んだ食材に長い時間触れさせたりしない (腐食の原因)

- ・本体

水洗いできません



固く絞ったぬれ布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く

水につけない・研磨剤を使わない・食器洗い機を使わない

本体とブレンダーカッター、ミルカッター以外は食器洗い機でも洗えます。
※水温が 60℃以上では洗えません。食器洗い機の取扱説明書をご確認ください。

故障かな？

修理をご依頼いただく前に、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、ブラウンリペアセンター（12 ページ）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	ブレンダーまたはミルが本体に正しく取り付けられていない	ブレンダーまたはミルを本体に正しく取り付け（7 ページ、9 ページ）
本体が熱くなる	連続使用時間（定格時間）を超えて運転している	<ul style="list-style-type: none"> 連続使用は、定格時間以内にする（下記参照） 定格時間を超えて、繰り返し使う場合は、5分以上間隔をあけてから使う
食材が漏れる	ブレンダー用パッキンまたはミル用パッキンがずれている	ブレンダー用パッキンまたはミル用パッキンをきちんと取り付ける（7 ページ、9 ページ）
	最大量を超えて、食材を入れている（ブレンダー使用時）	最大量を超えて、食材をいれないでください（6 ページ）
	水分を含む食材を調理している（ミル使用時）	水分を含む食材を取り除いてください（8 ページ）
カッターが回らない 空回りする 回転が遅い いつもより音や振動が大きい	食材を入れすぎている	量を減らす
	食材が大きすぎる	小さく切りなおす
	使用できない食材が入っている	使用できない食材を取り除く（6 ページ、8 ページ）
	食材が引っかかっている	引っかかっている食材を取り除く

仕様

製品名		ブラウン パワーブレンダー コンパクト 3 ブレンダー	
型式番号		JM3018	
		ブレンダー使用時	ミル使用時
定格	電圧／周波数	100V / 50/60Hz	
	消費電力	240W	170W
	時間（連続使用時間）	60 秒	45 秒
回転数* （約）	低速ボタン①時	16,300 回転／分	
	高速ボタン②時	22,100 回転／分	
製品寸法（約）		幅 130 x 奥行 135 x 高さ 330(mm)（最大：ブレンダー使用時）	
質量（約）		1.2kg（最大：ブレンダー使用時）	
最大容量		600mL	50g（投入できる食材の最大量）

*：無負荷時

保証とアフターサービス

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることを確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。(ただし本体、モーター部分以外は保証対象外です)

2) 修理のご依頼について

ご使用中に異常または故障が生じた場合はすぐに使用を中止し、ブラウンリペアセンターまたは、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。

- ・保証期間中は… お買い上げの販売店に保証書を提示のうえ、お申し付けください。
- ・保証期間が過ぎていたときは… 修理によって機能が維持できる場合はお客様の希望により有料にて修理させていただきます。

3) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。

5) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

ブラウンハウスホールドお客様相談室 0120-998-879

〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

ホームページからもご相談いただけます。
www.braunhousehold.com/ja-JP/

受付時間

9:30 ~ 17:00

(祝日を除く月~金)

長年ご使用のブレンダーの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- ごげください。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

ご使用中

使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずブラウンリペアセンターまたはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご購入店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ブラウンパワーブレンドコンパクト3 ブレンダー		型式番号：JM3018	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	_____
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	印		
※ご購入上げ日： _____ 年 月 日		保証期間：ご購入日より1年間	保証対象：本体 (モーター部分)

保証規定

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、ブラウンリペアセンターまたはお買い上げの販売店にお申し付けください。なお、有料・無料にかかわらず、修理や検査のために対象製品を直接当社にお送りいただく場合、その送料はお客様負担となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障ならびに損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障ならびに損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧や周波数）などによる故障ならびに損傷
 - 一般家庭以外（業務用などでの長時間利用など）に使用された場合の故障ならびに損傷
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合または販売店から発行される同等の証明書のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 付属品の摩耗や損傷
 - 当社の認可していない人あるいは店舗で修理を行った場合
- 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 修理メモ

.....

.....

.....

.....

.....

- ※ この保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について不明の場合は、ブラウンリペアセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは12ページ「保証とアフターサービス」をご覧ください。